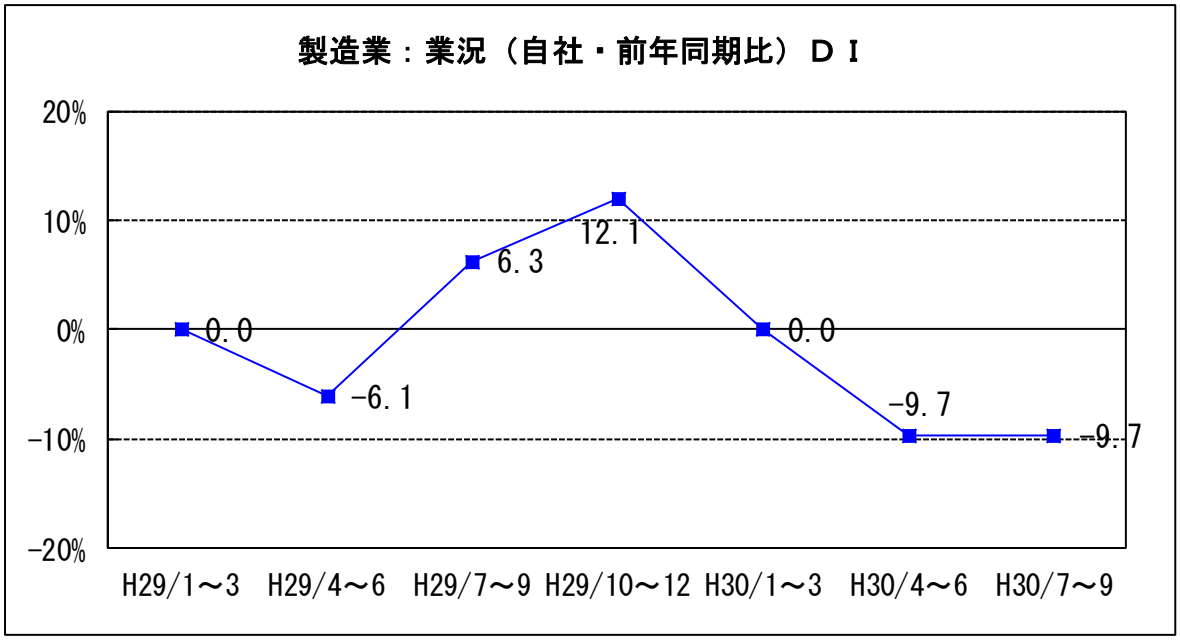
２．製造業の動向

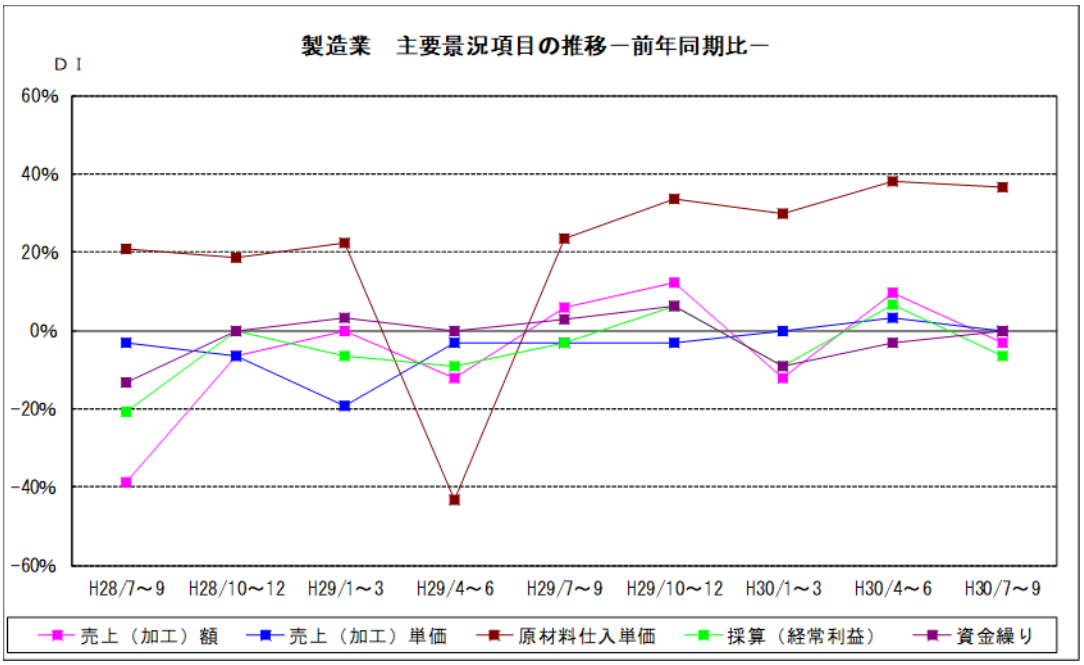
(1)業況概要（前年同期比）

今期の業況ＤＩ値は▲9.7。前期比横ばい。来期見通しは▲3.2とやや改善の見込み。



製造業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

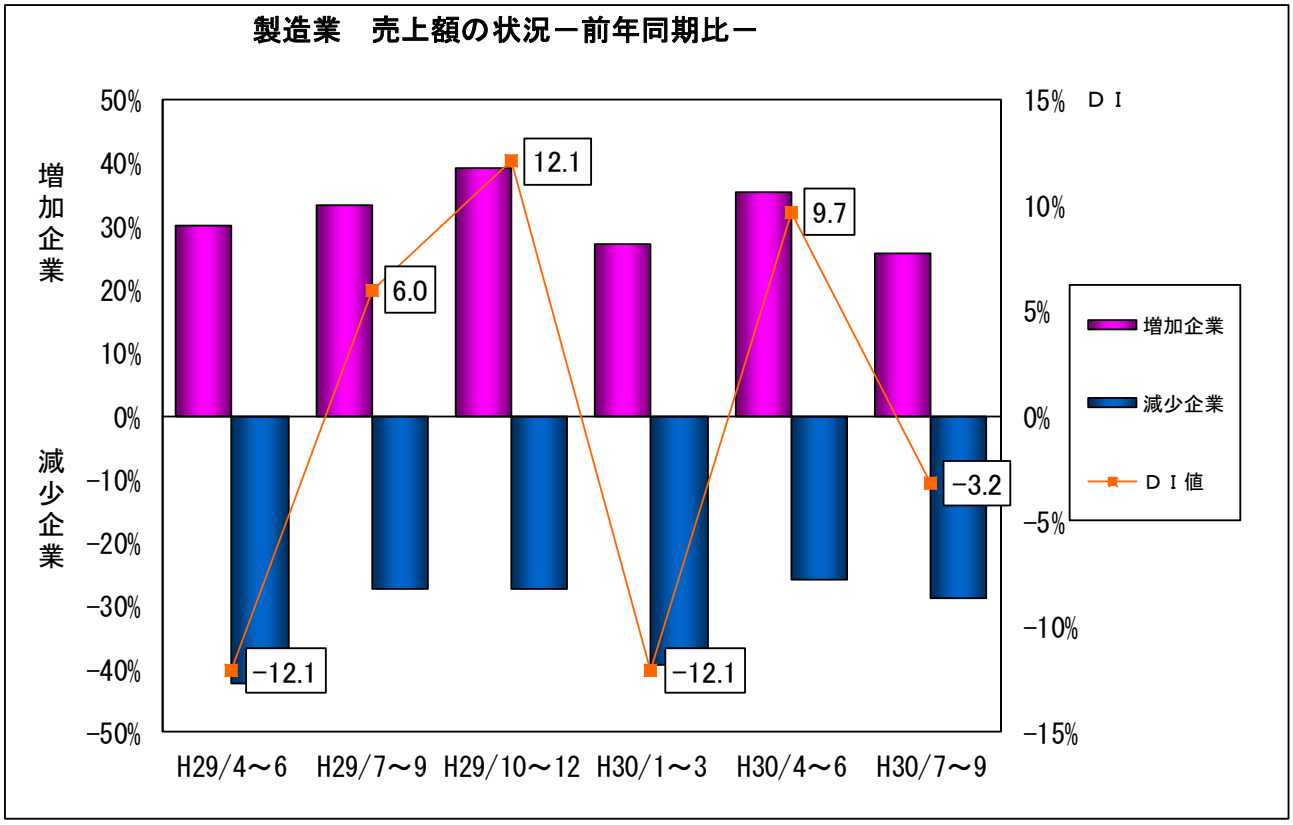
	前　々　期（30年1月～3月）	前　　期（A）（30年4月～6月）	今　　期（B）（30年7月～9月）	今期と前期の差（B）―（A）	来期見通し
売上（加工）額	▲12.1	9.7	▲3.2	▲12.9	0.0
売上（加工）単価	0.0	3.2	0.0	▲3.2	0.0
原材料仕入単価	30.0	38.0	36.7	▲1.3	33.3
採算（経常利益）	▲9.1	6.5	▲6.5	▲13	▲3.2
資金繰り	▲9.1	▲3.2	0.0	3.2	▲3.2



（２）主要項目の概況

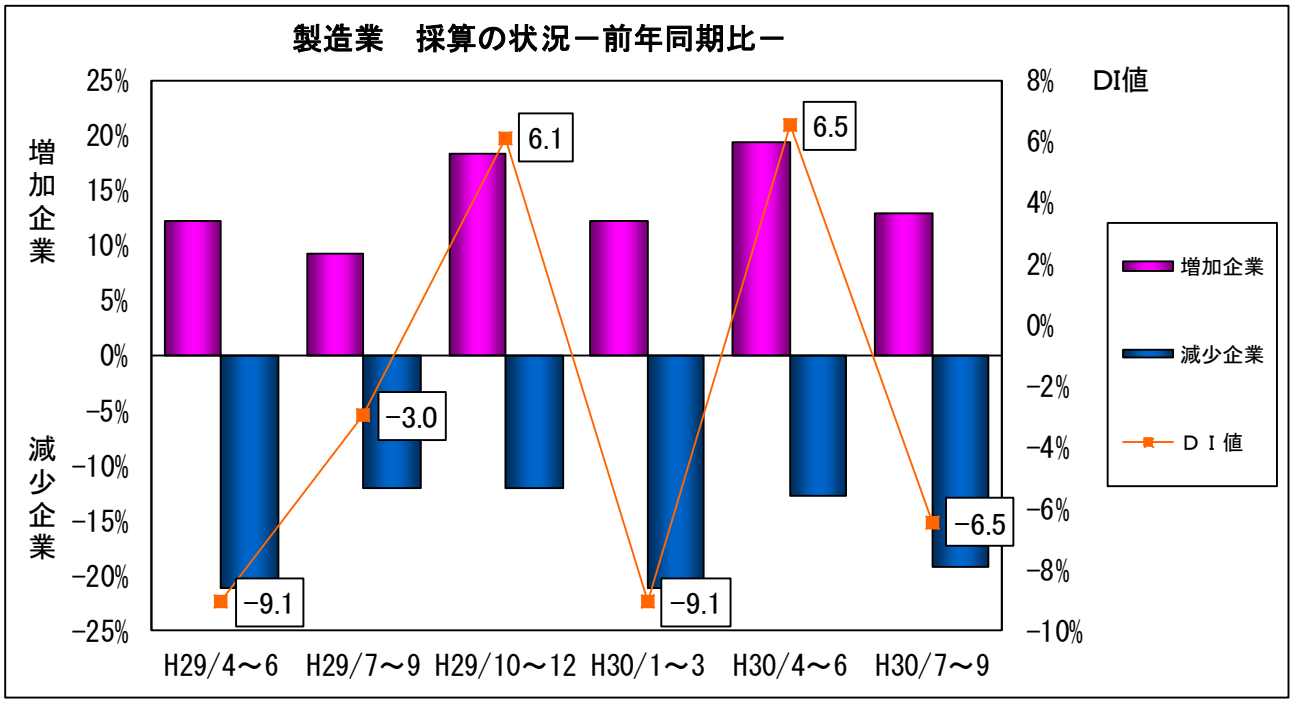
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上（加工）額ＤＩ値は▲3.2。前期 9.7 から 12.9 ポイント大きく下降した。来期見通しは、0.0 の見込み。



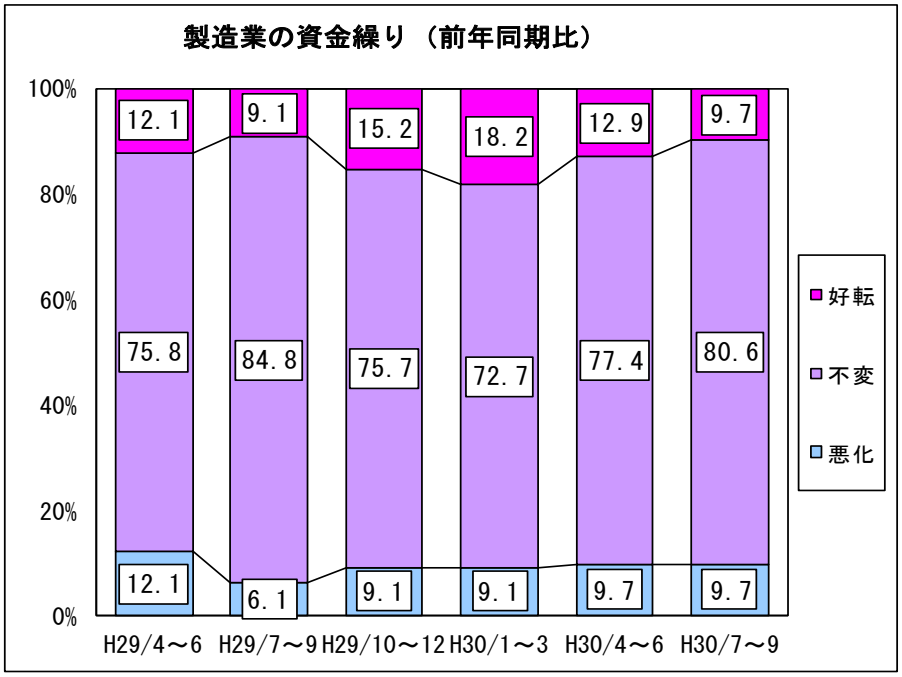
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）ＤＩ値は▲6.5。前期 6.5 から 13 ポイント大きく下降した。来期見通しは▲3.2 とやや改善する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りＤＩ値は 0.0。前期の 3.2 から 3.2 ポイント下降した。来期見通しは▲3.2 でわずかに下降する見込み。

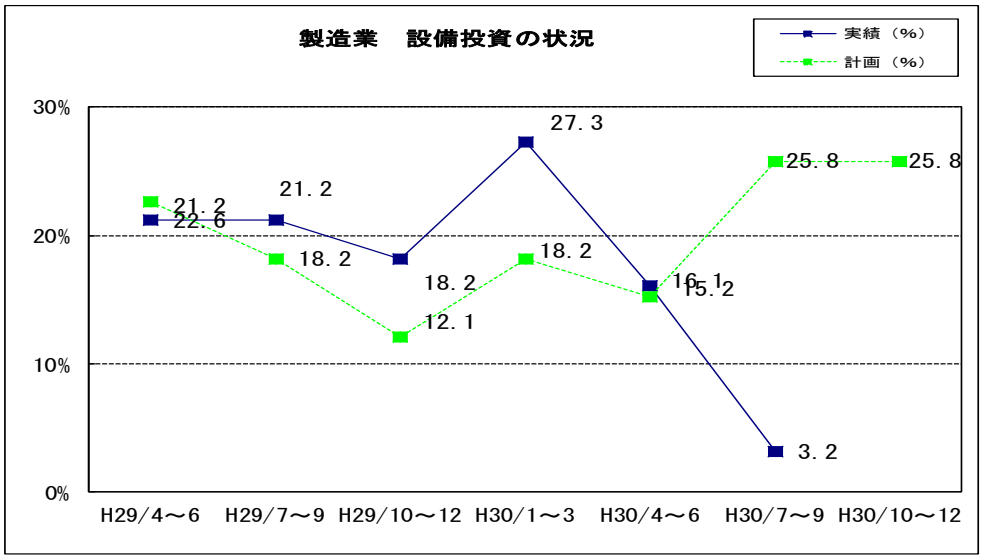


④設備投資

新規設備投資の状況

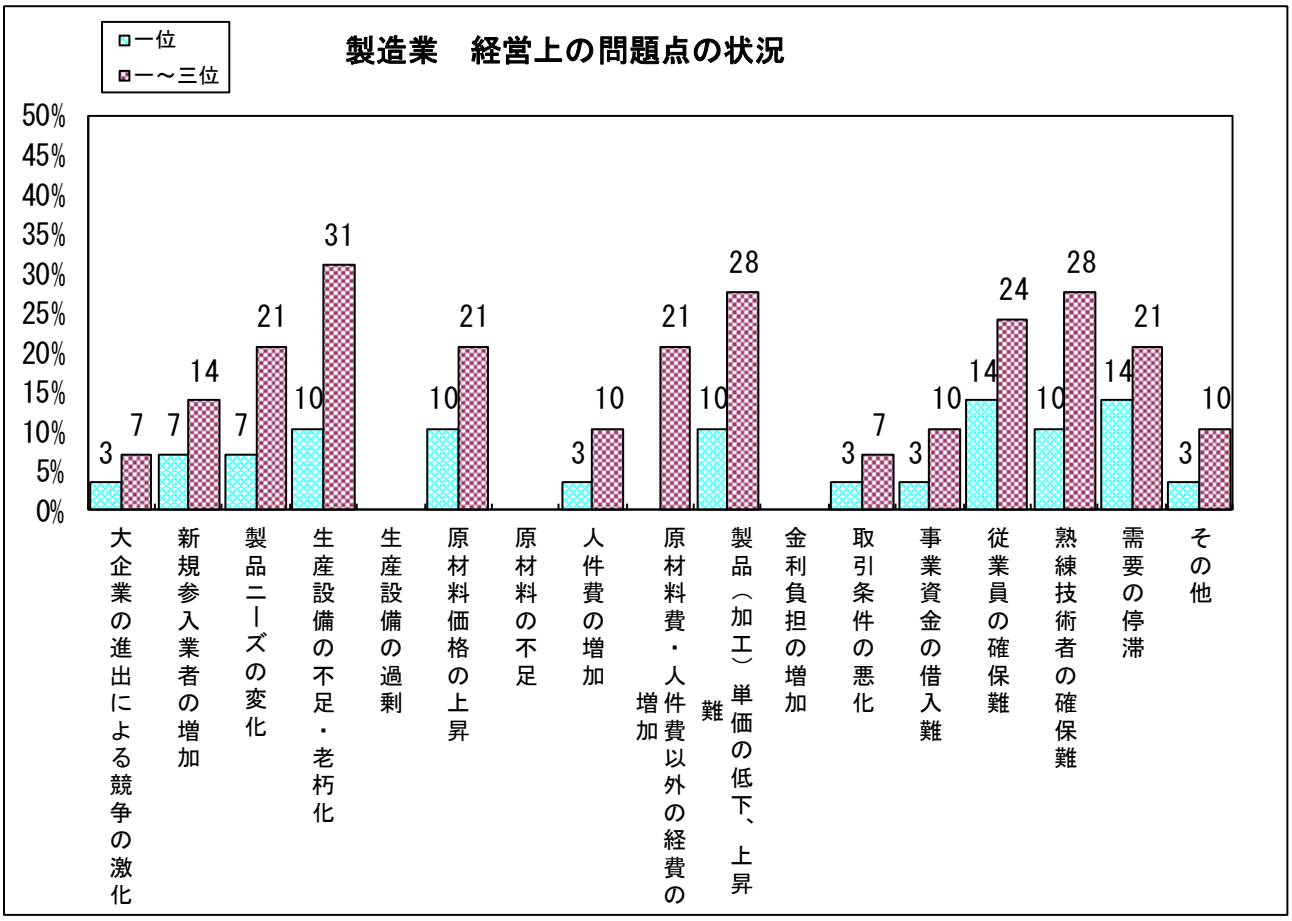
	あり	投資内容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	5	1	1	4	1	1	1	0	0	26
（%）	16.1	20.0	20.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	83.9
今期実施（実数）	1	0	0	1	1	0	0	0	0	30
（%）	3.2	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0	0	96.8
来期計画（実数）	8	0	0	6	2	0	0	0	0	23
（%）	25.8	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.2

今期設備投資を実施した企業は 1 社（3.2%）。前期（平成 30 年 4～6 月期）の実施企業 5 社（16.1%）から減少となった。来期は 8 社（25.8%）が、新規設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- 「生産設備の不足・老朽化」（前期 34.5%→今期 31.0%）
- 「製品（加工）単価の低下、上昇難」（前期 20.7%→今期 27.6%）
- 「熟練技術者の確保難」（前期 27.6%→今期 27.6%）
- 「製品ニーズの変化」（前期 24.1%→今期 20.7%）
- 「原材料価格の上昇」（前期 27.6%→今期 20.7%）
- 「原材料価格・人件費以外の経費の増加」（前期 13.8%→今期 20.7%）
- 「需要の停滞」（前期 27.6%→今期 20.7%）

となっている。